オール電化住宅の電気料金想定表

某邸　　時間帯別電灯　８Ｈ　＊電気温水器割引　＊蓄熱暖房割引

36坪　　370L　15kw

	基本料金	電気料金	給油機器割引	蓄熱暖房機器割引	計
1月	\1,890	\29,980	\0	\-2,835	\29,035
2月	\1,890	\27,268	\0	\-2,835	\26,323
3月	\1,890	\26,510	\0	\-2,835	\25,565
4月	\1,890	\20,892	\0	\-2,835	\19,947
5月	\1,890	\12,756	\0	\-2,835	\11,811
6月	\1,890	\9,403	\0	\-2,835	\8,458
7月	\1,890	\11,184	\0	\-2,835	\10,239
8月	\1,890	\12,266	\0	\-2,835	\11,321
9月	\1,890	\9,980	\0	\-2,835	\9,035
10月	\1,890	\16,801	\0	\-2,835	\15,856
11月	\1,890	\21,034	\0	\-2,835	\20,089
12月	\1,890	\27,115	\0	\-2,835	\26,170
計		\225,189			\213,849
平均		\18,766		月平均の光熱費	\17,821

【蓄熱暖房機のポイント】

1．1年間機器割引があります。（蓄熱暖房機に1kwにつき、189円の電気代割引があります。）
2．深夜電力を使用します。その為、昼間の電気代約1/3の価格です。
3．機械が故障しにくい。15年過ぎてもメンテナンスは必要ないです。
4．機器代が高い。専用のｺﾝｾﾝﾄが必要です。
5．基本的に空気を暖める暖房機器です。

【ヒートポンプ暖房との違い】＊フル暖など

1．ヒートポンプの方が効率が良いです。
2．しかし昼間の電源も使用する為、電気代は蓄熱暖房と変わらないか又高くなる場合があります。
3．屋外機など故障･メンテナンスが必要です。
4．機器代が比較的お安いです。
5．基本的に温風を送風する機器です。